

【別表 3】

「3R推進秋田大会」会場における使用済小型家電の回収の実施について

環境省では、「3R推進秋田大会」の会場で、秋田県の協力により使用済小型家電の回収の実施を行い、3Rの取組やレアメタルリサイクルの重要性を呼びかけます。

○使用済小型家電の回収の取組

最近の小型家電には、銅などおなじみの金属以外にも、レアメタルを多く含有しています。レアメタルは、家庭用品や産業機械、ハイテク分野に至るまで欠くことができない重要な原材料で、資源の有効活用等の観点から循環的な利用や適正な処分が必要となっていますが、使用済小型家電のほとんどが、各家庭にしまいこまれたり、自治体でのゴミとして廃棄されたりしているのが現状です。

秋田県では、このような使用済小型家電から、レアメタル等の金属資源を回収するシステムを構築することを目指し、平成 18 年度から全国に先駆けて、「こでんプロジェクト」による使用済小型家電の回収を実施しています。「こでんプロジェクト」で回収された使用済小型家電は、リサイクル方法を検討するための試験サンプルとして活用されます。

また、経済産業省と環境省が設置した「使用済小型家電からのレアメタルの回収及び適正処理に関する研究会」は、平成 20 年 12 月に、秋田県でのこでん回収試験の取り組みをモデル事業として採択しました。これにより、国のモデル事業として、平成 20 年度は秋田県北部地域、平成 21 年度については、秋田県全域を対象としたこでん回収試験が実施されています。

○3R推進大会等における使用済小型家電回収の実施

「3R推進秋田大会」(平成 21 年 9 月 5 日、秋田市・「アトリオン」)、及び、「第9回あきたエコ&リサイクルフェスティバル」(平成 21 年 9 月 5～6 日、秋田市・買い物広場大屋根「ビッグルーフ」、秋田駅前アゴラ広場、ぽぽろーど)の会場において、使用済小型家電の回収モデル事業の一環として、使用済小型家電の回収ボックスを設け、イベント会場での回収試験を実施するとともに、レアメタルリサイクルの重要性を呼びかけることとしています。

なお、「こでん回収」アンケートに協力いただいた方には、記念品をプレゼントする予定です。

環境省では、関係機関と連携して、本年 6 月～7 月に「使用済携帯電話回収促進キャンペーン」を実施したほか、引き続き、モデル地域における「レアメタルリサイクルモデル事業」の実施や研究会における検討を行うなど、今後も、レアメタルリサイクルや循環型社会の形成のための取組を進めていくこととしています。